

4. 過年度調査結果のまとめ

4-1 イミダクロプリド

	基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産/水域	1.9	1.0 (Tier2)
水濁	150	15 (Tier1)

表 4-1-1 農薬の過年度における検出状況 (イミダクロプリド、平成 31 年度)

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 235.5	箱剤 43.6	1.4	
	① 高坂橋	0.021				
	④ 落合橋	0.049				
	飯盛川		地上防除 1.7	地上防除 0.3		
	② 荻野 2 号橋	0.108				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.130					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		55.4	2.7	16	
	① 石川橋	0.28				
	④ 高橋	0.15				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.30				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.72					

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

表 4-1-2 農薬の過年度における検出状況 (イミダクロプリド、平成 30 年度)

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱施用 651	箱施用 62.6	1.0	
	① 高坂橋	0.030				
	④ 落合橋	0.062				
	飯盛川		地上防除 47.4	地上防除 4.5		
	② 荻野 2 号橋	0.072				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.133					

地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		57.8	2.8	18	
	① 石川橋	0.35				
	④ 高橋	0.10				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.28				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.34				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点

表 4-1-3 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、平成 27 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μ g/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	鶴川		41.4	4.7	— ⁽¹⁾	
	① 鶴川大橋	<0.050				
	② 新春日大橋	<0.050				
	厚真川		78.8	5.2	— ⁽¹⁾	
	③ ならやま橋	<0.050				
	④ 厚真新橋	0.071				
	⑤ 浜厚真橋	0.094				
	ウクル川					
⑥ 森田橋	0.222					

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、

太字下線：環境基準点または補助点

⁽¹⁾：農薬流出率は継続的に検出されなかったため算出は行わなかった

4-2 クミルロン

	基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産/水域	90	1.9 (Tier2)
水濁	20	7.3 (Tier2, 1※)

※ 水田 Tier 2、非水田 Tier 1

表 4-2-1 農薬の過年度の検出状況 (クミルロン、平成 27 年度)

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合 研究機構	鵠川		12.5 ⁽¹⁾	1.4 ⁽¹⁾	114 ⁽¹⁾	(1)：平成 25 年度の 販売実績 を用いて 算出
	①鵠川大橋	0.350				
	②新春日大橋	0.117				
	厚真川		107	7.1	1.3	
	③ならやま橋	0.00055				
	④厚真新橋	2.94				
	⑤浜厚真橋	0.719				
	ウクル川					
	⑥森田橋	2.01				
	軽舞川					
⑦若草橋	0.645					

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点

表 4-2-2 農薬の過年度の検出状況 (クミルロン、平成 25, 26 年度)

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H26	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構	鵠川	0.726 (環境基準点)	76	河川中農薬 モニタリング調査
		鵠川橋	0.726		
		厚真川	4.62 (環境基準点)	11	
		厚真新橋	4.62		
		軽舞川	2.33 (支流)		
	若草橋 (支流)	2.33			
H25	北海道立総合研究機構 環境科学研究センター	鵠川	0.255 (環境基準点)	160	河川中農薬 モニタリング調査
		鵠川橋	0.255		
		厚真川	3.29 (主観測地点)	-	
		厚真大橋	0.021		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

4-3 クロチアニジン

	基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産/水域	2.8	0.79 (Tier2)
水濁	250	12 (Tier1)

表 4-3-1 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 182.5	箱剤 33.8	2.9	
	① 高坂橋	0.099				
	④ 落合橋	0.125				
	飯盛川		地上防除 45.5	地上防除 8.34		
	② 荻野 2 号橋	0.240				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.950				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		15	0.73	-	
	① 石川橋	0.04				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.44				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.14				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

表 4-3-2 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱施用 209	箱施用 20.1	4.7	
	① 高坂橋	0.098				
	④ 落合橋	0.183				
	飯盛川		地上防除 90.3	地上防除 8.6		
	② 荻野 2 号橋	0.145				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.668				
地方独立行政法人	石川		17	0.83	-	

大阪府立環境農林 水産総合研究所	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.04				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.04				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**

表 4-3-3 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間平均 濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業 技術研究 センター	越辺川			箱剤 328.4	箱剤 31.7	1.61	
	① 高坂橋	0.131	0.026				
	④ 落合橋	0.124	0.031				
	飯盛川			地上防除 241	地上防除 23.2		
	② 荻野 2 号橋	0.221	0.031				
	大谷川						
③ 琵琶野橋	0.220	0.043					

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、

太字下線：環境基準点または補助点

(基準値および PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

4-4 ジノテフラン

	基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産／水域	12	9.0 (Tier1)
水濁	580	27 (Tier1)

表 4-4-1 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		140	6.8	30	
	① 石川橋	0.45				
	④ 高橋	0.25				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.59				
	佐備川					
	③ 大伴橋	1.46				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

表 4-4-2 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		137	6.7	36	
	① 石川橋	0.74				
	④ 高橋	0.21				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.72				
	佐備川					
	③ 大伴橋	1.29				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点

4-5 チアメトキサム

	基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産/水域	3.5	0.58 (Tier2)
水濁	47	14 (Tier1)

表 4-5-1 農薬の過年度における検出状況 (チアメトキサム、平成 31 年度)

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		1.3	0.2	71.4	
	① 高坂橋	0.017				
	④ 落合橋	0.024				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	0.010				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.049				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	-	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.02				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.03				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

表 4-5-2 農薬の過年度における検出状況 (チアメトキサム、平成 30 年度)

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		41	3.9	9.6	
	① 高坂橋	0.019				
	④ 落合橋	0.023				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	0.039				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.062				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	-	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				

	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.02				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.03				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**

表 4-5-3 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (µg/L)	年間平均 濃度 (µg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業 技術研究 センター	越辺川			22.8	2.2	9.99	
	① 高坂橋	0.021	0.010				
	④ 落合橋	0.050	0.019				
	飯盛川						
	② 荻野 2 号橋	0.060	0.018				
	大谷川						
	③ 琵琶野橋	0.083	0.024				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、

太字下線：環境基準点または補助点

（基準値および PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。）

4-6 フェノブカルブ（BPMC）

	基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産/水域	1.9	0.67 (モニタリング)
水濁	34	8.9 (Tier2, 1 [*])

^{*} 水田 Tier 2、非水田 Tier 1

表 4-6-1 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		15.6	2.9	3.3	
	① 高坂橋	0.032				
	④ <u>落合橋</u>	0.029				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	0.025				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.245				

^{*} 観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

表 4-6-2 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業研究開発 センター	飛鳥川		137.9	15.7	0.2	
	① <u>四分橋</u>	0.40				
	曾我川					
	② <u>曾我川橋</u>	0.57				
	寺川					
	③ 興仁橋	0.82 ^{※2}			3.1	

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**

表 4-6-3 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間平均 濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業 研究開発 センター	飛鳥川			158.6	18.1	0.2	
	① <u>四分橋</u>	1.3	0.07				
	曾我川						
	② <u>曾我川橋</u>	1.04	0.11			4.6	

	寺川					9.8	
	③ 興仁橋	1.7					

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、

太字下線：環境基準点または補助点

(基準値および PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

4-7 ブタクロール

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	3.1	0.15 (Tier2)
水濁	26	0.21 (Tier2)

表 4-7-1 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業研究開発 センター	飛鳥川		245.8	28.1	0.1	
	① 四分橋	0.25 ※2				
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.53 ※2				
	寺川				1.9	
	③ 興仁橋	0.29 ※2				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点

表 4-7-2 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	年間平均 濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
				使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政 法人大阪府立 環境農林水産 総合研究所	石川			82	4.0	0.40	
	① 石川橋	0.20 ※2	<0.04				
	④ 高橋	0.22 ※2	<0.04				
	飛鳥川						
	② 円明橋	0.19 ※2	<0.04				
	佐備川						
	③ 大伴橋	0.37 ※2	<0.04				
奈良県農業研 究開発センタ ー	飛鳥川			189.8	21.7	0.1	
	① 四分橋	0.16 ※2	<0.04				
	曾我川						
	② 曾我川橋	0.96 ※2	0.05				
	寺川					2.3	
	③ 興仁橋	0.76	<0.04				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、

太字下線：環境基準点または補助点

(基準値および PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-7-3 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 28 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間平均 濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政 法人大阪府立 環境農林水産 総合研究所	石川			250	12	2.5	
	<u>① 石川橋</u>	0.36 ^{※2}	<0.04				
	<u>④ 高橋</u>	0.19 ^{※2}	<0.04				
	飛鳥川						
	<u>② 円明橋</u>	0.42 ^{※2}	<0.04				
	<u>③ 大伴橋</u>	0.70 ^{※2}	<0.04				
奈良県農業研 究開発センタ ー	飛鳥川			204.2	23.3	0.3	
	<u>① 四分橋</u>	0.37 ^{※2}	<0.04				
	<u>② 甘檜橋</u>	0.39 ^{※2}	<0.04				
	曾我川						
	<u>③ 曾我川橋</u>	0.68 ^{※2}	0.04				
	寺川						
<u>④ 興仁橋</u>	0.70 ^{※2}	0.05					

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、

太字下線：環境基準点または補助点

(基準値および PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-7-4 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準 点	下：環境基準点 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H27	地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川	1.95 ^{※2} (環境基準点)	19.6	河川中農薬 モニタリング調査
		石川橋	1.95 ^{※2}		
		飛鳥川	1.73 ^{※2} (環境基準点)		
		円明橋	1.73 ^{※2}		
		佐備川	2.82 ^{※2} (環境基準点)		
H26	地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	大伴橋	2.82 ^{※2}	2	河川中農薬 モニタリング調査
		石川橋	0.62 ^{※2}		
		高橋	0.66 ^{※2}		
		飛鳥川	0.88 ^{※2} (環境基準点)		
		円明橋	0.88 ^{※2}		
H25	地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	佐備川	1.18 ^{※2} (環境基準点)	0.8	河川中農薬 モニタリング調査
		大伴橋	1.18 ^{※2}		
		石川	0.80 ^{※2} (環境基準点)		
		高橋	0.80 ^{※2}		
		佐備川	1.07 ^{※2} (環境基準点)		
		大伴橋	1.07 ^{※2}		
石川	0.35 ^{※2} (環境基準点)	0.35 ^{※2}			
石川橋	0.35 ^{※2}				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

4-7-5 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H25	高知県農業技術 センター	仁井田川	0.09(主観測点)	①0.7	河川中農薬 モニタリング調査
		根元橋	0.09		
		四万十川	0.08(環境基準点)	①1.2	
		鍛冶屋瀬橋	0.08		
H24	大阪府立環境農 林水産総合研究 所	佐備川	3.4 (流入小河川)	4	河川中農薬 モニタリング調査
		大伴橋	1.2 ^{※2}		
	島根県農業技術 センター	赤川	0.55 ^{※2} (補助点)	11.1	河川中農薬 モニタリング調査
H22	大阪府立環境農 林水産総合研究 所	宇治 (補助点)	0.55 ^{※2}		水田農薬河川 モニタリング調査
		石川、佐備川 及び宇奈田川	3.5 (動態観測点)	15.3	
H21	北海道環境科学	石川合流地点 手前	3.2		水田農薬精密
		-	0.646	0.001~	

	研究センター		(水田排水路)	0.03	モニタリング調査
	大阪府立環境農林水産総合研究所	千早川及び石川	1.0 (上流部観測点)	3.0	水田農薬河川モニタリング調査
H20	北海道環境科学研究センター	-	72.4 (水田排水路)	1.35	水田農薬精密モニタリング調査
	大阪府環境農林水産総合研究所研究センター	千早川及び石川	5.2 (動態観測点)	7.8-14.4	水田農薬河川モニタリング調査
		地点 G	0.4		
H19	大阪府環境農林水産総合研究所	千早川及び石川	5.87 (動態観測点)	40	水田農薬河川モニタリング調査
		地点 G	0.51		
H18	大阪府立食とみどりの総合技術センター	千早川及び石川	1.52	-	水田農薬河川モニタリング調査
		地点 F	0.34		
H15	北海道環境科学研究センター	滝の川	5.048	-	生態環境野外調査

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

4-8 フルトラニル

	基準値 (μ g/L)	PEC (μ g/L)
水産／水域	310	42 (<i>Tier1</i>)
水濁	230	120 (<i>Tier1</i>)

(過年度調査未実施)

4-9 プレチラクロール

	基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産/水域	2.9	1.1 (Tier2)
水濁	47	16 (Tier1)

表 4-9-1 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人北 海道立総合研究機構	石狩川		18,494 ※1	26.0	8.1	
	① <u>納内橋</u>	0.644				
	石狩川					
	② <u>砂川大橋</u>	0.829				
	石狩川				9.7	
	③ <u>石狩大橋</u>	1.19				

観測点名が下線太字の箇所は環境基準点を示す。

※1：プレチラクロール剤が使用された延べ面積を示す。

表 4-9-2 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		318.1	28.3	1.61	
	① 高坂橋	0.31				
	④ <u>落合橋</u>	2.22 ※2				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	2.33				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	6.27				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		不明	不明	-	
	① <u>石川橋</u>	0.42				
	④ <u>高橋</u>	0.09				
	飛鳥川					
	② <u>円明橋</u>	0.58				
	佐備川					
	③ <u>大伴橋</u>	0.15				
奈良県農業研究開発 センター	飛鳥川		153,3	17.5	0.1	
	① <u>四分橋</u>	0.10				
	曾我川					
	② <u>曾我川橋</u>	0.50				
	寺川				2.6	

	③ 興仁橋	0.34				
--	-------	------	--	--	--	--

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**

表 4-9-3 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 28 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間平均 濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政 法人北海道立 総合研究機構	当別川			311.8	19.3	9.3	
	① 青山橋	<0.001	<0.001				
	② 金沢橋	0.383	0.010				
	④ 南5号新橋	0.767	0.017				
	⑤ 19線橋	0.657	0.016				
	材木川						
埼玉県農業技 術研究センタ ー	都幾川			536.6	40.0	2.1	
	① 東松山橋	0.07	<0.03				
	越辺川						
	② 高坂橋	1.06	0.05				
	⑤ 落合橋	2.76 ^{※2}	0.10				
	飯盛川						
	③ 荻野2号橋	0.68	0.04				
地方独立行政 法人大阪府立 環境農林水産 総合研究所	石川			1.2	0.058	—	
	① 石川橋	0.12	<0.04				
	④ 高橋	<0.04	<0.04				
	飛鳥川						
	② 円明橋	0.33	<0.04				
	佐備川						
奈良県農業研 究開発センタ ー	飛鳥川			224.9	25.7	0.1	
	① 四分橋	0.26	<0.04			2.7	
	② 甘樫橋	0.32	<0.04				
	曾我川					1.7	
	③ 曾我川橋	0.46	0.04				
	寺川						
④ 興仁橋	0.45	<0.04					

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**
(基準値および PEC との比較には、水産は最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

—：求められず。

表 4-9-4 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 27 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H27	地方独立行政法人 北海道立総合研究機構	鶴川	0.410(環境基準点)	16	河川中農薬 モニタリング調査
		鶴川大橋	0.410		
		厚真川	0.752(環境基準点)	0.73	
		厚真新橋	0.752		
		ウクル川	0.351		
		森田橋(支流)	0.351		
		軽舞川	0.463		
若草橋(支流)	0.463				
H27	栃木県農業試験場	小貝川	4.04(上流動態観測点)	4.86	河川中農薬 モニタリング調査
		三谷橋	2.19 ^{※2}		
		大羽川	1.86 ^{※2} (動態観測点)	5.48	
		手越橋 (動態観測点)	1.86 ^{※2}		
H27	埼玉県	市野川	0.98(環境基準点)	1.62	河川中農薬 モニタリング調査
		徒歩橋	0.98		
		越辺川	2.51 ^{※2} (環境基準点)	1.54	
		落合橋	2.51 ^{※2}		
		飯盛川	1.58(上流動態観測点)		
		荻野 2 号橋 (上流動態観測点)	1.58		
		大谷川	4.58(上流動態観測点)		
ポンプ場 (上流動態観測点)	4.58				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

表 4-9-5 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 27 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H27	千葉県	鹿島川・高崎川	2.6 ^{※2} (環境基準点)	33	河川中農薬 モニタリング調査
		鹿島橋	2.6 ^{※2}		
		鹿島川	3.0(動態観測点)		
		岩富橋	1.0		
		高崎川	2.2(動態観測点)		
		④樋之口橋 (動態観測点)	2.2 ^{※2}		
		師戸川	2.8 ^{※2} (環境基準点)	15	
師戸橋	2.8 ^{※2}				
H27	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産	石川	1.05(環境基準点)	— ⁽¹⁾	河川中農薬 モニタリング調査
		石川橋	1.05		

総合研究所	飛鳥川	1.31 ^{※2} (環境基準点)		(1):正確な使用量の把握が困難のため算出は行わなかった
	円明橋	1.31 ^{※2}		
	佐備川	2.15 ^{※2} (環境基準点)		
	大伴橋	2.15 ^{※2}		
奈良県	飛鳥川	6.49(上流動態観測点)	0.7	河川中農薬モニタリング調査
	甘樫橋 (上流動態観測点)	6.49		
	曾我川	0.38(環境基準点)	11.8	
	曾我川橋	0.38		
	寺川	0.59(主観測点)	6.5	
興仁橋 (主観測点)	0.59			

※1:水産基準値超過、※2:水産PEC超過、※3:水濁基準値超過、※4:水濁PEC超過

表 4-9-6 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成26年度）

年度	測定機関 都道府県	上:河川名	上:調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下:環境基準点	下:環境基準点 最大濃度(μg/L)		
H26	地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	鶴川	0.358(環境基準点)	3.6	河川中農薬 モニタリング調査
		鶴川橋	0.358		
		厚真川	1.76 ^{※2} (環境基準点)	1.7	
		厚真新橋	1.76 ^{※2}		
		軽舞川	0.384(支流)		
	若草橋	0.384			
茨城県	茨城県	浅川	7.48 ^{※1,2} (環境基準点)	37.8	河川中農薬 モニタリング調査
		浅川橋	7.48 ^{※1,2}		
		久慈川	2.02 ^{※2} (環境基準点)	18.4	
		榊橋	2.02 ^{※2}		
栃木県農業試験場	栃木県農業試験場	小貝川	4.66 ^{※1,2} (上流動態観測点)	3.88~	河川中農薬 モニタリング調査
		三谷橋	2.44 ^{※2}	17.51	
		ぐみ川	0.62(動態観測点)	0.23	
		十六橋 (動態観測点)	0.62		
埼玉県	埼玉県	飯盛川	1.32 ^{※2} (上流動態観測点)	4.4	河川中農薬 モニタリング調査
		荻野2号橋 (上流動態観測点)	1.32 ^{※2}		
		越辺川	0.55(環境基準点)		
		落合橋	0.55		
		市野川	0.65(環境基準点)		
徒歩橋	0.65				

※1:水産基準値超過、※2:水産PEC超過、※3:水濁基準値超過、※4:水濁PEC超過

表 4-9-7 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 26 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
H26	千葉県	鹿島川・高崎川	2.4 ^{※2} (環境基準点)	29	河川中農薬 モニタリング調査
		鹿島橋	2.4 ^{※2}		
		鹿島川	2.6 ^{※2} (動態観測点)		
		岩富橋 (動態観測点)	1.6 ^{※2}		
		高崎川	1.8 ^{※2} (動態観測点)		
		樋之口橋 (動態観測点)	1.8 ^{※2}		
		師戸川	7.2 ^{※1,2} (環境基準点)	25	
	師戸橋	7.2 ^{※1,2}			
	京都府農林水産技術 センター	犬飼川	0.183 (環境基準点)	22	
		並河橋	0.183		
		西川	0.039 (補助点)	0.1	
		桂川流入前 (補助点)	0.039		
		桂川	0.045 (補助点)		
	保津峡入口 (補助点)	0.045	-		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川	0.48 (環境基準点)	5		
	石川橋	0.48			
	高橋	0.37			
	飛鳥川	0.75 (環境基準点)			
	円明橋	0.75			
	佐備川	1.44 ^{※2} (環境基準点)			
	大伴橋	1.44 ^{※2}			
奈良県	飛鳥川	3.04 ^{※1,2} (上流動態観測 点)	0.4		
	四分橋(主観測点)	1.64 ^{※2}			
	曾我川	0.26 (環境基準点)	3.7		
	曾我川橋	0.26			
	寺川	0.60 (主観測点)	0.5		
	興仁橋(主観測点)	0.60			
香川県農業試験場	高瀬川	0.27(動態観測点)	0.7~1.8		
	唐崎橋(主観測点)	0.18			

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

表 4-9-8 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 25 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
H25	北海道立総合研究機構 環境科学研究センター	鶴川	0.144 (環境基準点)	12	河川中農薬 モニタリング調査
		鶴川橋	0.144		
		厚真川	0.572(排水路)	8.7	
		浜厚真橋	0.442		
	茨城県農業総合 センター農業研究所	浅川	2.76 ^{※2} (環境基準点)	6.54	河川中農薬 モニタリング調査
		浅川橋	2.76 ^{※2}		
		久慈川	0.64(環境基準点)	推定 不可	
		榊橋	0.64		
	埼玉県農林総合 研究センター	都幾川	<0.1(環境基準点)	①0.6 ②1.3 参考値	河川中農薬 モニタリング調査
		東松山橋	<0.1		
		越辺川	2.3 ^{※2} (環境基準点)		
		落合橋	2.3 ^{※2}		
	千葉県農林総合 研究センター	高崎川	3.9 ^{※1,2} (動態観測点)	12	河川中農薬 モニタリング調査
		竜灯橋	2.4 ^{※2}		
		鹿島川、高崎川	3.9 ^{※1,2} (動態観測点)	6.2	
		鹿島橋	2.3		
		師戸川	3.4 ^{※2} (環境基準点)	9.1	
		師戸橋	3.4 ^{※2}		
	地方独立行政法人大阪 府立環境農林水産総合 研究所	石川	0.07(環境基準点)	1	河川中農薬 モニタリング調査
		高橋	0.07		
佐備川		0.65(環境基準点)			
大伴橋		0.65			
石川		0.19(環境基準点)			
石川橋		0.19			
高知県農業技術 センター	波介川	0.76 (観測点)	2.3	河川中農薬 モニタリング調査	
	弥九郎橋	0.17			
	仁井田川	0.40(主観測点)	1.8		
	根元橋	0.40			
	四万十川	0.12(環境基準点)	1.9		
	鍛冶屋瀬橋	0.12			

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

①：流速計の測定値から算出した流量をもとに求めたもの。

②：観測推移から算出した流量（荒川上流河川事務所 HP による）をもとに求めたもの。

表 4-9-9 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 21～24 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
H24	北海道立総合研究機構環境科学研究センター	沙流川	0.125 (排水路)	0.8～ 1.2	河川中農薬 モニタリング調査
		沙流川橋	0.023		
	茨城県農業総合センター農業研究所	浅川	3.98 ^{※1,2} (動態観測点)	13.5	河川中農薬 モニタリング調査
		浅川橋	2.04 ^{※2}		
	千葉県農林総合研究センター	鹿島川	2.6 ^{※2} (支流観測点等)	5.7	河川中農薬 モニタリング調査
		鹿島橋	2.6 ^{※2}		
	長野県農業試験場	千曲川	3.3 ^{※1,2} (上流部観測点)	0.8	河川中農薬 モニタリング調査
		立ヶ花橋	0.2		
	大阪府立環境農林水産総合研究所	佐備川	0.6 (上流部観測点)	2	河川中農薬 モニタリング調査
		大伴橋	0.3		
島根県農業技術センター	赤川	4.07 ^{※1,2} (動態観測点)	48.8	河川中農薬 モニタリング調査	
	宇治 (補助点)	2.22 ^{※2}			
高知県農業技術センター	柳瀬川	4.825 ^{※1,2} (支流)	5.4	河川中農薬 モニタリング調査	
	黒岩橋	0.961			
H23	北海道立総合研究機構環境科学研究センター	千歳川	2.86 ^{※2} (排水路)	11.0	水田農薬河川 モニタリング調査
		東光橋	1.87 ^{※2}		
	茨城県農業総合センター農業研究所	浅川	2.26 ^{※2} (動態観測点)	6.1	水田農薬河川 モニタリング調査
浅川橋		1.6 ^{※2}			
高知県農業技術センター	柳瀬川	2.0 ^{※2} (支流)	10.5	水田農薬河川 モニタリング調査	
	黒岩橋	0.6			
H22	茨城県農業総合センター	桂川及び岩船川	2.28 ^{※2} (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
	大阪府環境農林水産総合研究所	石川、宇奈田川 及び佐備川	2.2 ^{※2} (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流点手前	1.1		
H21	茨城県農業総合センター	渋江川、山田川 及び里川	3.52 ^{※1,2} (動態観測点)	4	水田農薬河川 モニタリング調査
		新落合橋	1.82 ^{※2}		
	大阪府環境農林水産総合研究所	千早川及び石川	1.5 ^{※2} (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		地点 F	0.5		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

表 4-9-10 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 18～21 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準 最大濃度(μg/L)		
H21	島根県農業技術 センター	新田川及び 斐伊川	2.2 ^{※2} (他地区から の排水地点)	9.1	水田農薬河川 モニタリング調査
		神立橋	<0.6		
H20	秋田県農林水産 技術センター	淀川及び 雄物川	4.3 ^{※1,2} (環境基準点)	2.2～ 18.6	水田農薬河川 モニタリング調査
		新波橋	4.3 ^{※1,2}		
	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び 石川	0.4 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点	0.2		
H19	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び 石川	30.37 ^{※1,2,4} (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点 (地点 G)	2.68 ^{※2}		
	秋田県農林水産 技術センター	子吉川	10.3 ^{※1,2} (排水路)	2.79～ 26.53	水田農薬河川 モニタリング調査
		新二十六木橋	2.6 ^{※2}		
	埼玉県環境科学 国際センター	元荒川	4.9 ^{※1,2} (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		渋井橋 (補助点)	2.4 ^{※2}		
	兵庫県立健康環境科 学研究センター	杉原川		-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋 (補助点)			
H18	秋田県農林水産 技術センター	岩見川及び 雄物川	31.6 ^{※1,2,4} (排水路)	8.4	水田農薬河川 モニタリング調査
		秋田大橋	1.4 ^{※2}		
	埼玉県環境科学 国際センター	中川	21.5 ^{※1,2,4} (上流部観測点)	-	長期河川 モニタリング調査
		道橋 (補助点)	7.78 ^{※1,2}		
	大阪府食とみどりの 総合技術センター	千早川及び 石川	<0.1	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点(地 点 F)	<0.1		
	兵庫県立健康環境科 学研究センター	杉原川	2.8 ^{※2} (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋 (補助点)	0.47		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

表 4-9-11 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 15～17 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準 点	下：環境基準 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H17	北海道立中央農業 試験場	夕張川	6.10 ^{※1,2} (観測点)	8.1	水田農薬河川モニタリング調査
		馬追橋	0.95		
	神奈川県環境科学 センター	渋田川	2.12 ^{※2} (補助点)	-	水田農薬河川モニタリング調査
		立堀橋 (補助点)	2.12 ^{※2}		
	兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川	0.95 (動態観測点)	-	水田農薬河川モニタリング調査
		春日橋 (補助点)	0.36		
H16	青森県農林総合 研究センター	岩木川	6 ^{※1,2} (動態観測点)	-	水田農薬河川モニタリング調査
		乾橋	2 ^{※2}		
	埼玉県農林総合 研究センター	大谷川	2.5 ^{※2} (動態観測点 (水田排水路))	166	長期河川モニタリング調査
H15	北海道環境科学 センター	滝の川	0.91	-	生態影響野外調査
	茨城県農業総合 センター	里川、山田川 及び久慈川	81.2 ^{※1,2,3,4} (動態観測点 (水田排水路))	0.67～ 3.42	モニタリング調査
	大阪府食とみどりの 総合技術センター	石川及び 大乘川	0.5	-	モニタリング調査

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

4-10 プロモブチド

	基準値 ($\mu\text{g/L}$)	PEC ($\mu\text{g/L}$)
水産/水域	480	23 (Tier1)
水濁	100	36 (Tier1)

表 4-10-1 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		650	31	3.18	
	① 石川橋	7.53				
	④ 高橋	5.50				
	飛鳥川					
	② 円明橋	15.30				
	佐備川					
	③ 大伴橋	13.04				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点

表 4-10-2 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド、平成 28 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間平均 濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政 法人大阪府立 環境農林水産 総合研究所	石川			650	32	6.4	
	① 石川橋	4.73	0.19				
	④ 高橋	4.94	0.13				
	飛鳥川						
	② 円明橋	6.53	0.27				
	佐備川						
	③ 大伴橋	10.17	0.31				
奈良県農業研 究開発センタ ー	飛鳥川			147.3	16.8	1.1	
	① 四分橋	1.71	0.06				
	② 甘檜橋	2.08	0.06				
	曾我川					9.0	
	③ 曾我川橋	1.88	0.11				
	寺川						
	④ 興仁橋	1.91	0.13			19.4	

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点
(基準値および PEC との比較には、水産は最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-10-3 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、平成 27 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H27	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川	11.2 (環境基準点)	26.3	河川中農薬 モニタリング調査
		石川橋	11.2		
		飛鳥川	9.68 (環境基準点)		
		円明橋	9.68		
		佐備川	24.3 ^{※2} (環境基準点)		
		大伴橋	24.3 ^{※2}		
	奈良県	飛鳥川	6.21 (上流動態観測点)	2.9	河川中農薬 モニタリング調査
		甘樫橋 (上流動態観測点)	6.21		
		曾我川	2.29 (環境基準点)	77.2	
		曾我川橋	2.29		
		寺川	3.50 (主観測点)	24.5	
興仁橋 (主観測点)	3.50				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

表 4-10-4 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、平成 26 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H26	宮城県	白石川	8 (参考観測点)	-	河川中農薬 モニタリング調査 (参考データとしての 測定)
		城山橋 (参考観測点)	8		
		松川	2 (環境基準点)		
		宮大橋	2		
		藪川	30 ^{※2} (参考観測点)		
		相ノ澤橋 (参考観測点)	30 ^{※2}		
	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川	14.28 (環境基準点)	14	河川中農薬 モニタリング調査
		石川橋	14.28		
		高橋	4.48		
		飛鳥川	13.06 (環境基準点)		
		円明橋	13.06		
		佐備川	18.45 (環境基準点)		
	奈良県	飛鳥川	2.32 (上流動態観測点)	6.1	河川中農薬 モニタリング調査
四分橋 (主観測点)		2.10			
曾我川		2.58 (環境基準点)	33.3		

		曾我川橋	2.58		
		寺川	4.38(主観測点)	16.6	
		興仁橋(主観測点)	4.38		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

表 4-10-5 農薬の過年度における検出状況（プロモブチド）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
H24	北海道立総合研究機構 環境科学研究センター	沙流川	0.764(農村排水観測 点)	492	河川中農薬 モニタリング調査
		沙流川橋	0.034		
	茨城県農業総合 センター農業研究所	浅川	7.04(動態観測点)	7.7	河川中農薬 モニタリング調査
		浅川橋	6.89		
	大阪府立環境農林水産 総合研究所	佐備川	14.4(流入小河川)	22	河川中農薬 モニタリング調査
		大伴橋	12.4		
島根県農業技術 センター	赤川	6.22(補助点)	36.5	河川中農薬 モニタリング調査	
	宇治(補助点)	6.22			
高知県農業技術 センター	柳瀬川	6.064(支流)	20.2	河川中農薬 モニタリング調査	
	黒岩橋	4.792			
H23	島根県農業技術 センター	斐伊川	5.3(排水路)	8.7	水田農薬河川 モニタリング調査
		神立橋	1.3		
H22	北海道環境科学 研究センター	-	86.2 ^{※2,4} (暗渠排水)	0.52~ 13.7	水田農薬精密 モニタリング調査
	大阪府環境農林 水産総合研究所	石川、左備川 及び宇奈田川	29.0 ^{※2} (動態観測点)	33.2 (地点C)	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流点手前	14.5		
H21	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び 石川	7.8(上流部観測点、 動態観測点)	26.2	水田農薬河川 モニタリング調査
		地点F	6.3		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

表 4-10-6 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体最大 濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準最大 濃度(μg/L)		
H20	埼玉県環境科学 国際センター	和田吉野川	3.2 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		吉見橋	2.1		
	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び 石川	5.0 (動態観測点)	17.3	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点(地点 G)	2.9		
H19	埼玉県環境科学 国際センター	元荒川	13 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		渋井橋 (補助点)	4.5		
	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び 石川	7.33 (動態観測点)	41	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点 (地点G)	1.77		
	兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川	8.7 (補助点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋 (補助点)	8.7		
	高知県環境研究 センター	仁淀川及び 波介川	1.419 (動態観測点)	29.5	水田農薬河川 モニタリング調査 汽水域等における モニタリング調査
		八田堰(上流部観測 点)	0.148		
H18	青森県農林総合 研究センター	浅瀬石川	6.5 (動態観測点)	0.8	水田農薬河川 モニタリング調査
		朝日橋	1.0		
	埼玉県環境科学 国際センター	中川	14.7 (補助点)	-	長期河川 モニタリング調査
		道橋(補助点)	14.7		
	埼玉県農林総合 研究センター	大谷川及び 越辺川	0.3 (動態観測点)	0.8	水田農薬河川 モニタリング調査
		落合橋	<0.2		
	大阪府食とみどりの 総合技術センタ ー	千早川及び 石川	0.91 (環境基準点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点(地点 F)	0.91		
兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川	6.8	0.4	水田農薬河川 モニタリング調査	
	春日橋 (補助点)	2.8			
H17	青森県農林総合 研究センター	岩木川及び 平川	8.0 (動態観測点)	8.2	水田農薬河川 モニタリング調査
		幡龍橋	4.0		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過

表 4-10-7 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体最大 濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準最大 濃度(μg/L)		
H17	埼玉県農林総合 研究センター	飯盛川及び 越辺川	0.6 (動態観測点)	16.6	水田農薬河川 モニタリング調査
		落合橋	<0.2		
	埼玉県環境科学 国際センター	中川	3.6 (上流部観測点)	-	長期河川 モニタリング調査
		道橋	3.4		
	兵庫県立健康環境科学 研究センター	杉原川	5.15 (補助点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋 (補助点)	5.15		
H16	兵庫県立健康環境科学 研究センター	杉原川	4.6 (補助点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋 (補助点)	4.6		
H15	北海道環境科学 研究センター	滝の川	6.01 (下流部)	-	生態影響野外調査

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過